

OTCから配置医薬品を眺める

声かけにより、さらなる展開が

発行：日本置き薬協会 事務局

配置市場では何が売れているのかを、1メーカーの発表資料ではあるが、配置市場の特異性を顕著に表しているで紹介させて頂く。その配置メーカーとは第一位の(株)広貫堂。その販売会社、薬都広貫堂が毎月発行する配置販売会社向けの広報誌の「薬都広貫堂ニュース56号」(27年4月号)に掲載された23年度と26年度の同社「製品売上TOP10」には、業態ならではの製品が並んでいる。

23年度			26年度		
順位	製品名	薬効分類	順位	製品名	
1	葛根湯内服液シリーズ	葛根湯	1	←	
2	虔脩本方六神丸Sシリーズ	強心薬	2	←	
3	熊膽圓Sシリーズ	健胃、消化、整腸	3	←	
4	サンリキ Z3000 II	100ml ドリンク	4	アイベリーピュアEX	サプリメント
5	廣貫堂赤玉はら薬Sシリーズ	止瀉薬	5	←	
6	晴々快足EX	グルコサミン製剤	6	サンリキ Z3000 II	
7	顆粒ネオ真治S	総合風邪薬	7	パピアセンG7	
8	パピアセンG7	コンドロイチン製剤	8	晴々快足EX	
9	Jサンリキ3000	100ml ドリンク	9	感応丸	強心薬
10	サンリキソV	100ml ドリンク	10	顆粒ネオ真治S	

同誌のこの一覧の説明には、「売上TOP3には変化はありませんでした。葛根湯内服液については以前にも記したとおり、発売以降売上が減少した年もありましたが、今なお伸長しております。六神丸、熊膽圓、赤玉はら薬、まさに広貫堂の代名詞な製品です。これらの製品が必ずランキングされる理由は、対面販売が前提の配置販売であるからこそ、そして服用されている得意先のお客様からの信頼の証しとも言えるのではないのでしょうか。手頃な価格と手軽さを受けて、好評を頂いているパウチシリーズの中から、アイベリーピュアEXがランキングされました。100ml ドリンクが6位に一つだけですが、配置用としては売上の26%を占めます」とある。

OTC市場では考えられない葛根湯内服液の第一位は、即効性あるミニドリンク生薬製剤が服用方法を説明し、配置してあるのが使われる理由とされている。また配置ならではの生薬製剤は、中高年のQOLの向上と改善に役立たれているようだ。コンドロイチン製剤、グルコサミン製剤も同様である。

JACDSは先に、「医薬品情報提供の声かけキャンペーン」を提案されたが、配置業者は得意先のお客様へ「声かけ」をする事を前提に営業活動がなされている。店舗販売での「声かけ」による信頼が、新たな需要の掘り起こしに繋がると思う次第。

本件に関するお問合せ先

日本置き薬協会 事務局

〒114-0023 東京都北区滝野川3-56-9

TEL. 03-5974-6227 FAX. 03-3917-9081

日 置 協